



S BLOCK

Free Your Asset With S BLOCK

WHITEPAPER

Contents

1 Overview

2 Project Introduction

Project Description

Project concept

Inter-blockchain technology - Wormhole

communication protocol

Interstellar remittance contract

Interstellar lending contract

3 SBO Distribution

4 product application with S BLOCK

Inter-blockchain multi-currency wallet

Interstellar savings

S PAY

Ecological scene under the SBO Guide

Furnace mechanism

Gravitational mapping

5 Interstellar Lottery & Gravitation Competition

6 SBO Ecosystem

Ecological Architecture & Community

Wallet Exchange

Ecological fund

Wormhole chat

7 Road Map

8 Team introduction

9 References

1

Introduction

Introduction

ビットコインの出現以来、ブロックチェーン技術の出現によりデジタルアセット業界は急速に発展してきました。デジタルアセットの多様化と影響の拡大により、デジタルアセットの取引と管理を中心とする金融サービスは私たちの社会のあらゆる分野に浸透しました。ただし、主要な公衆チェーンは閉鎖的な性質を持つため、無数の複雑な取引や交換手続きによって資産の流動性は低くなります。

これは取引コストを膨らませ、その結果、リスクが高まり、利益率が低下します。観察された別の問題は、ブロックチェーンネットワークの匿名性およびノード間の解放から生じる、異なる種類のトークン間の合意の欠如です。

その結果、分散型の信頼システムを異なるネットワーク間で確立することはできません。金融システムにおけるデジタル資産の実際の用途をさらに制限します。

当分の間、デジタル資産の適用は投機に限定されており、かなりの規模で他の分野に拡大することはできません。リスク回避と流動性の低さという側面の間の表裏一体のジレンマは、金融商品として広く受け入れられることにおけるデジタル通貨の可能性を制限します。

匿名性、セキュリティ、世界規模での流通を含むデジタル資産の特性を利用して、流動性とリスク回避の観点からデジタル通貨の採用から恩恵を受けることができる相当な資産が世界中にあります。そのうちの1つは、国境を越えた送金サービスです。クロスボーダー送金サービスの年間取引額は6,000億米ドルを超え、その半分は中国、インド、東南アジアでの少量の送金です。しかし、伝統的な主流の電信送金には、高い処理手数料や長い待ち時間といった固有の欠陥がないわけではありません。さらに、外国為替管理の実施により、少額送金はより高いコストとより高い参入障壁をもたらす。送金資金の安全性は地域の政治的安定の影響を受けます。したがって、伝統的な資金移動の手段はかなりのリスクを伴います。

財務の基本的な構成要素は信用であり、リスク管理を通じて資産を再配分することを目的としています。ブロックチェーンネットワークは、そのコンセンサスメカニズムによって、コミュニティ間での信頼に基づく情報の普及、コミュニティの自治によるリソースの割り当て、デジタル通貨の流通と取引によるリスク管理を容易にします。しかし、コンセンサスメカニズムは本質的に市場細分化に基づくクレジットシステムですが、ブラインド熱狂は単に投機的なバブルを生み出すだけです。

自律コミュニティは、リソースの価値を決定するのに重要な一般的な価格設定力を欠いており、その結果としての非効率性は不必要なリソースの浪費をもたらす可能性があります。

同種の取引方法と流通方法により、総リスクは高くなります。これらのコミュニティを結び付ける手段がなければ、前述の問題は解決されず、デジタル通貨の金融アプリケーションはせいぜい表面的なままです。

世界で最初のクロスチェーンパブリックチェーンとして、Sブロックは問題の欠如を解決することを目指しています

「ワームホールプロトコル」と呼ばれる基盤となるインフラストラクチャと「星間送金と融資契約」と呼ばれる契約層内の送金契約を通じたさまざまなデジタル資産間の相互接続性。Sブロックウォレットの複数のアプリケーションは、異なるタイプのデジタル資産の間で見られた解放とそれらの低い流動性のような永続的な問題に対する画期的な解決策を提供します。

分散化された概念の実用的な実施形態としてのデジタル通貨は、高度に共有化されており、自律的である。クロスチェーン技術に応用したS BLOCKは、このプロジェクトに着手し、自治コミュニティを統合し、より自由度の高い分散型ネットワークを構築します。

これは、デジタル通貨資産に関する付加価値サービスの範囲を広げ、データの暗号化、ネットワークの自由、および分散化の分野におけるブロックチェーン技術の強みを強化するための一歩を踏み出すことによって行われます

2

Project Introduction

Project Introduction

ブロックチェーン技術と分権化の概念に基づいて、S BLOCKは分散型クロスチェーンネットワークシステム、つまり、スマートコントラクトの呼び出しを通じて機能を展開および実行し、匿名性とセキュリティの原則を損なうことなく、暗号の信任者に優れたサービスを提供します。厳密な証明と優れたデザインコンセプトを通して、S BLOCKはシンプルでエレガントな製品とサービスをユーザーに提供します。

S BLOCKの初期の中核機能には、クロスチェーンテクノロジーに基づく多通貨クロスボーダー送金、多通貨貯蓄およびローンが含まれます。S BLOCKは、重力マッピング、S Pay、Wormhole Encryption、Masternodes、およびDappスマートコントラクト開発用のオープンプラットフォームで構成される階層化システムを構築します。包括的なシステムは、情報セキュリティ、金融サービスの考え方の一貫性、および総合的なサポートネットワークを保証しながら、スムーズで楽なユーザーエクスペリエンスの提供を容易にします。

S BLOCKの利益モデルは、伝統的な金融サービスのシナリオを複製し最適化し、続いて伝統的なデジタル通貨の単調な利益モデルを崩壊させることによって合理化されています。長期的には、S BLOCKは、すべての主要な分散型自律コミュニティを統合した、統合されたスーパーコミュニティを目指し、非常に便利で安全な暗号化トランザクションネットワークを提供しています。ワームホール議定書と2つの星間契約を利用して、S BLOCKは伝統的な金融サービスと分散コミュニティ間の信頼の架け橋を築き、特定の主題の価値を増幅することを目指しています。その結果、S BLOCKは、分散型の金融エコシステムをアップグレードし、完成させることを目指しています。

オペレーションに関しては、S BLOCKは多通貨のチェーン式ウォレットから始めて、多通貨ウォレットの複数の機能をサポートし、分散化の原則を尊重しながら、より幅広いユーザーにアピールします。

それまでの間、金融サービスと貴重なリソースでの長年の経験と高度な技術を組み合わせることで、インターステラー契約は強力なパートナーシップを築き、相互利益を可能にします。「より広範囲で包括的な」は、クロスチェーン技術の究極の追求です。

金融業界の徹底的な理解とリベラリズムの容赦ない追求に頼って、S BLOCKはその利害関係者の立場を妥協することなくクロスチェーン技術で真新しい信頼システムを構築します。その後、S BLOCKは革新的なデザインコンセプトと、より幅広い利益を得るためのエコシステムの実装に基づいて、オンラインコミュニティのより包括的な開発を推進します。S BLOCKは、何十億ものユーザーに経済的自由をもたらすことになっています。

Core Concepts

Bitcoinの出現以来、最も成功している商用アプリケーションはデジタル通貨の取引です。それでも皮肉なことに、すべての暗号通貨の交換は一元化された機関に依存しています。したがって、分散型の交換は、すべての自治コミュニティが切望しているものであり、これはクロスチェーンテクノロジーの開発によって可能になりました。

自由を達成するための旅では、中央当局の本質的な欠陥が明らかにされています。このように、ブロックチェーン技術は、この歴史的な必要性の瞬間に、そしてそれとともに自律的なコミュニティにおいても発生します。ただし、合意が得られないため、ブロックチェーンテクノロジーをより深いレベルで実装することはできません。異なるコミュニティでは、たとえコミュニティのメンバーが共通の言語を共有していても、彼らはそれにもかかわらず異なる理想と価値のセットを保持しています。

これらの違いにもかかわらず、S BLOCKはコミュニティ間のコミュニケーションが最大の価値の合意を得ることなく促進されることができると信じています。スレッドに続いて、ワームホールプロトコルは、異なるチェーンを橋渡しし、分権化の概念の真の信者を組み入れ、それらを未来の道へと導きます。

商用サービスに関しては、S BLOCKはその概念の成功した実装の生きた具体例です。資産評価の手段を充実させることは、経済的自立を実現するための早道です。市場の変動は機会をもたらす可能性があります、ほとんどの人にとって、それらはより多くのリスクと関連しています。

S BLOCKは、リスクアグリゲーションの問題を解決するために、さまざまなシナリオで星間契約を通じてデジタル通貨を回覧することができます。

S BLOCKは、真のサイバーの自由はプライバシーと情報セキュリティの保証から生じると考えています。言い換えれば、自分の意思に従って資産が流れ、安全な場所に保管されている場合にのみ、真のサイバーの自由を実現することができます。

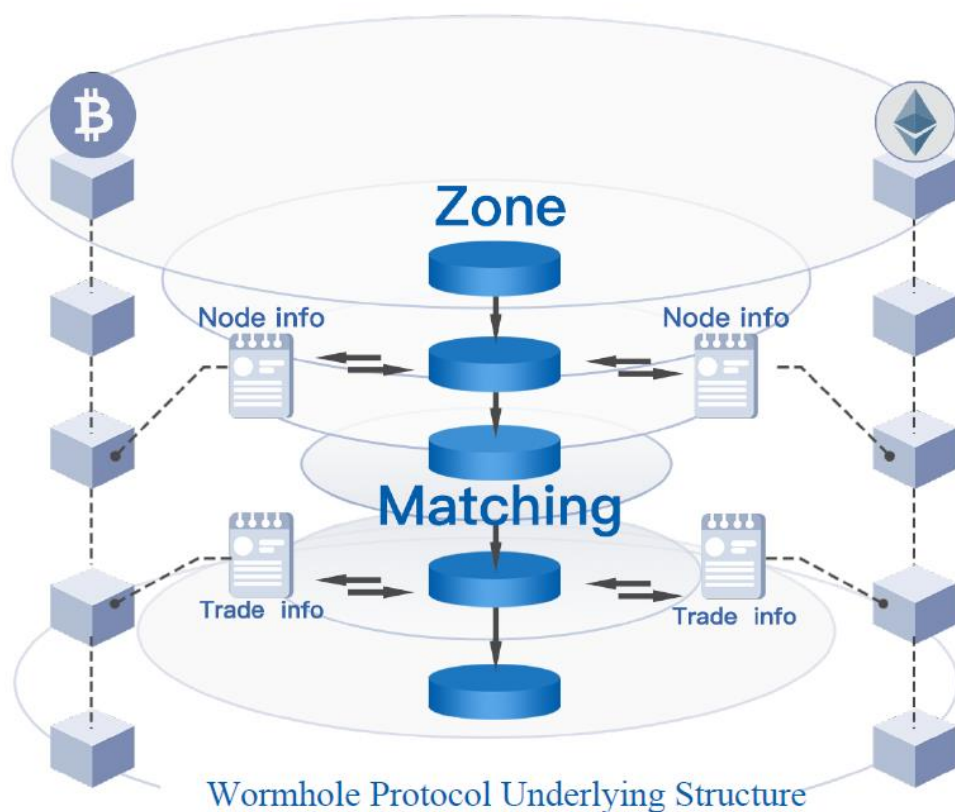
ブロックチェーン技術は伝統を破壊するために破壊的ではありません。アセットを無料で設定することとは別に、よりパーソナライズされたタッチを提供する必要があります。S BLOCKは匿名の分散型金融サービスをすべての人に提供します。その結果、現代の財政はもはや特権のための富の蓄積の手段ではなく、すべての一般人のための経済的自立の鍵となります。

Cross-chain Technology

Wormhole Communication Protocol

ワームホール通信プロトコルは、クロスチェーン技術が基づいている通信プロトコルです。それは異なるチェーン間のコミュニケーションの架け橋です。楕円非対称暗号化を使用すると、サービスチェーン上の隣接ノードと通信するための許可を、ローカルP2Sライトノードを介して迅速に取得できます。

一方向のデータ暗号化とクロスチェーンで独自の通信ノードを作成できます。通信ノードが、同様にデータで暗号化された異なるチェーン上の別のノードと照合されると、トランザクション照合メッセージが返されます。これにより、続いてさまざまなパブリックチェーン上のアカウントがアクティブになり、規定のトランザクションが処理および完了されます。

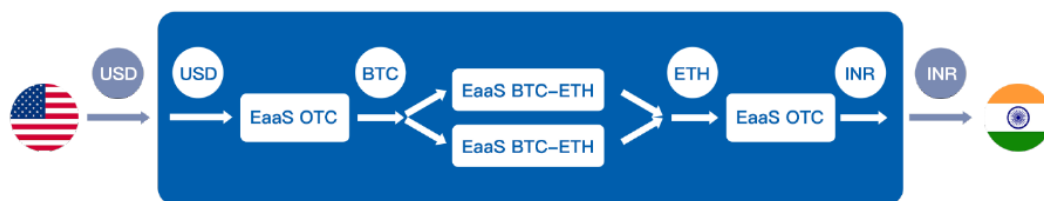


Interstellar Remittance Contract

クロスチェーン契約レイヤーの技術サポートとして、インターステラー送金契約は、顧客志向のサービスが構築される基盤となるスマートコントラクトです。インターステラー契約は、Atomic Cross-chain Swaps (ACCS) およびExchange as a Service (EaaS) の原則に従って実行されます。下の図に示すように、ACCSインフラストラクチャはCosmosのコアクロスチェーンコードを利用し、Cosmos ZoneとCosmos Hubの助けを借りてチェーンからアトムへのトランザクション経路を構築します。主流間の分散トランザクションマッチング大量のデジタル通貨をこのようにして達成することができる。

インドの労働者が自分のお金をインドに送金すると仮定すると、彼はBTCと引き換えに、S BLOCK指定のUS OTCサービスプロバイダに米ドルを入金するだけでよいです。一方、インドに戻って、インドルピアとETHを交換したい人は、自分のETHを指定されたインドの地元OTCプロバイダに売却し、同等のインドルピアをS BLOCKを通じて特定の口座に配線するだけです。EaaSまたはACCTマッチングシステムを使用してS BLOCKを実行すると、ユーザーは処理料金として少量のSBOを支払ってトランザクションを完了します。

For example : BTC Chain – BTC Zone – Hub – ETH Zone – ETH Chain



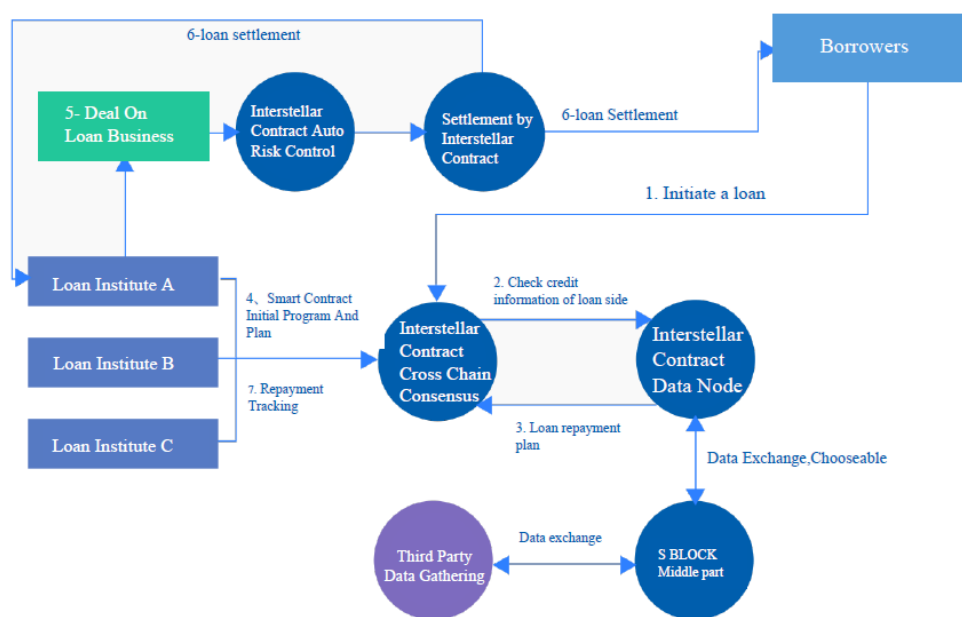
S BLOCK STAR REMITTANCE CONTRACT

インターステラー送金契約は、世界中のデジタル通貨の高い流動性を利用することによって、クロスボーダー送金中の高コストの問題を解決する試みです。送金プロセス全体は、ユーザーには透過的であり、ユーザーは、平等な通貨を使用して実際の取引の感覚を得ることができます。処理料は、OTCサービスの処理料と暗号通貨のガス代の2つの部分から成ります。

トランザクション 合計処理手数料は5%未満で、電信送金中に発生する1~2%未満です。さらに、暗号通貨取引とデジタル通貨OTCの流動性により、クロスボーダー送金は1日以内に完了することができます。

Interstellar Lending Contract

クロスチェーン技術の契約層に対する2番目に大きな技術サポートとして、インターステラローン契約は、契約層を通じてクロスチェーン貸付および借入活動を監督し、収益の自動振替を実現しながらファンドの安全性を保証します。このプロセスは、債権回収の煩わしさがなく、自動的に証拠金清算を実行します。貸付は、価値の流動性を効果的に最大化し、金利のスプレッドから利益を得るためのレバレッジを実質的に高める、最も一般的な伝統的な金融サービスの1つです。



Interstellar Lending Contract Model

借り手は0.47 ETHを借りて、1 ETHのオーバーコールレート化を行います。1年のローン期間の後、彼は0.5%のETHで1%のETHを回収することができ、年間の利息は6%です。預金者は、0.5 ETHの定期預金を支払い、元利金0.53 ETHを、年利6%で回収します。すべての貸付および預金業務はスマートコントラクトによって自動的に実行され、S BLOCKはゼロ純利息マージンを保証します。

1年後に借り手が返済できない場合、S BLOCKは1 ETHの過担保から0.47 ETHを取り出し、残りの0.53 ETHを元金および利息として預金者に貸方記入します。すべての活動は自動的に行われます。

3

SBO

Token Handbook

Token Issuance

The total number of tokens issued is 0.68 billion.

採掘されたトークン推定合計枚数：3億4000万SBO (50%)

Quant Fund：1億3,600万SBO (20%)

総発行部数：2億.400万億SBO (30%)

「内訳」

業務提携企業：1600万

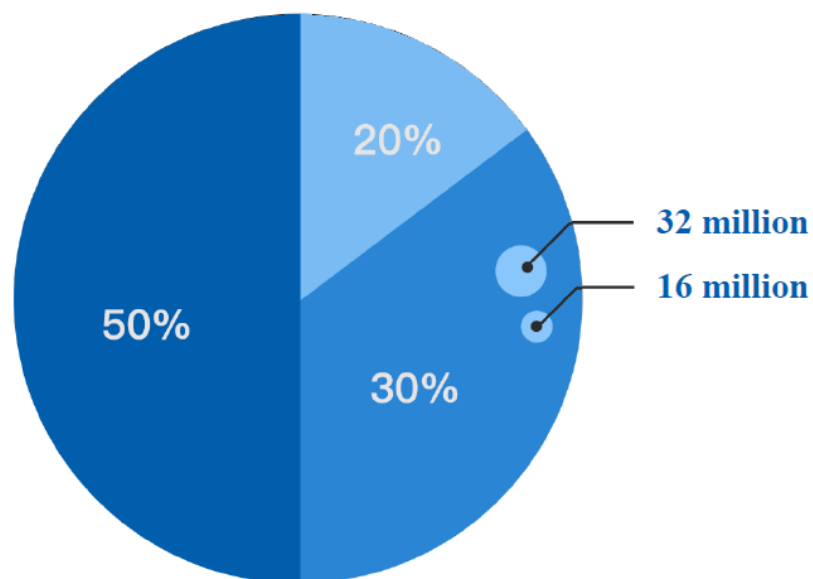
技術チーム：3200万

市場の流通、インセンティブおよび手数料：1億5,600万

2021年にマイニングプールサービスを開始 (50%)

民間投資家 (15%)

マイニング (35%)



Total Supply of 0.68 billion tokens with unit price of 1 USD

4

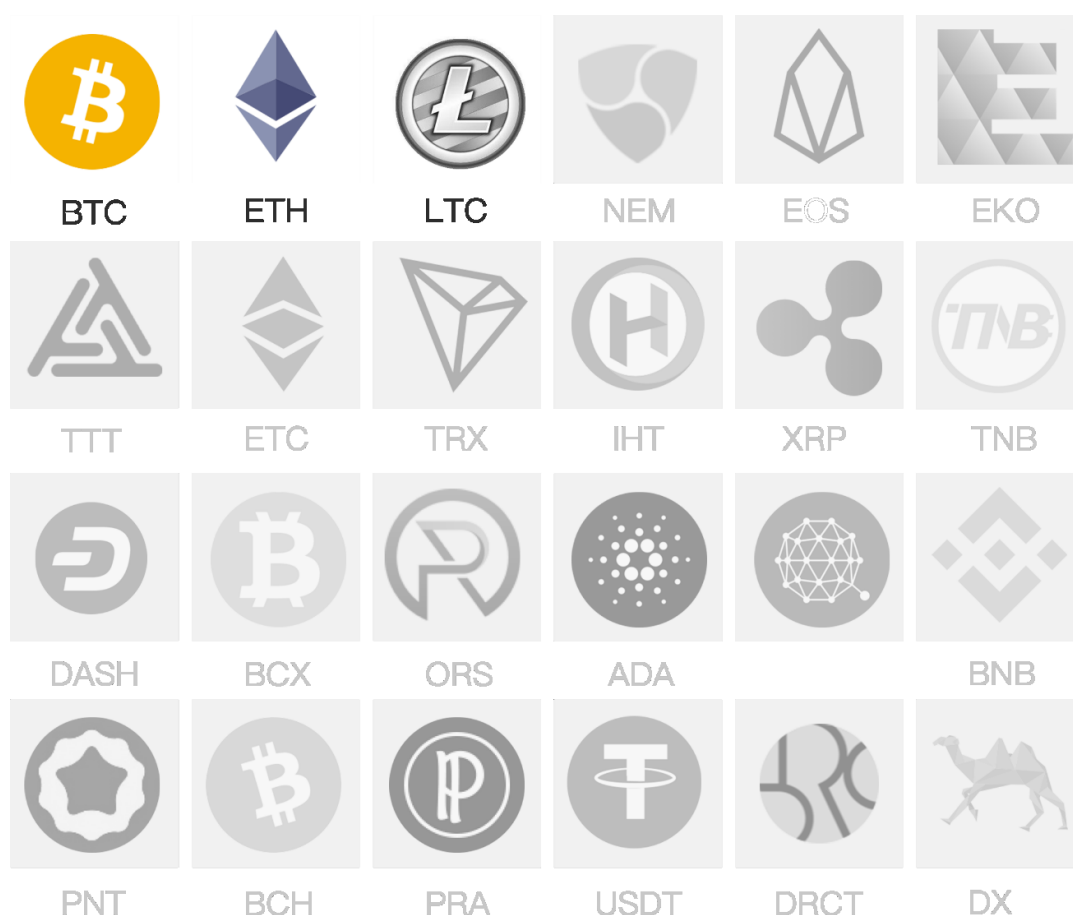
S Block

Product Application

Inter-blockchain Multi-currency Wallet

S BLOCKアプリは、ブロックチェーン間テクノロジーに基づいて構築された多通貨ウォレットです。ワームホール通信プロトコルは、インターステラー間契約と共に、データ構造全体が置かれる機能的フレームワークです。クロスチェーン技術は、一連の完全に分散化されたサービスを容易にします。インターステラー送金契約は、主に複数の事業資本関連サービスおよびクロスチェーン送金を担当しています。

Interstellar Lending Contractは、貯蓄、量的サービス、貸付および借入、OTCサービスなど、第三者の利益を生み出すプロバイダによって提供されるサービスのセキュリティを保証します。ユーザーは安心してWalletの機能を最大限に活用できます。



アクセシビリティとデータセキュリティを確保するために、S BLOCKはワームホールプロトコルの拡張BIP 39アルゴリズムを利用して、単一のニーモニックコードでクロスアドレスマッピングを実現します。言い換えれば、異なるブロックチェーンネットワークへのパスは、各ブロックチェーンネットワークに対応する公開鍵を生成しながら、ニーモニックコードを使用して自動的に決定されます。

ユーザーは、マルチチェーンエコシステムの利便性を享受するために、単一のニーモニックコードを覚えるだけで済みます。また、アクセシビリティは暗号化世界への参入障壁を低くします。

より多くの種類の暗号通貨がS BLOCKにリストされているので、商業サービスはその後広範囲の視聴者への広範囲な報道で流れ込むでしょう。

Data Security and Freedom between Service Providers and Users

伝統的な世界では、クライアントの選択とマッチングは信頼と期待を前提としており、それは集中的な裏書、担保または有形の物理的実体などの価値や経験によって裏付けられています。具体的な裏書がないと、クライアントは混乱と慣性を経験する可能性があります。ただし、信頼の問題、または信頼の欠如は、ブロックチェーンネットワークとの関連で、スマートコントラクトの導入によって補完された分散型の暗号化システムによって解決されます。

S BLOCKが提供するクロスチェーンサービスは、ワームホール通信プロトコルに基づいて構築された暗号化サービスです。自由を追求して、S BLOCKは完全に自律的で非常に効率的な共同体を構築することを目指します。インターステラー貸し契約の刀を振るって、伝統的なサービスプロバイダーはより広い聴衆にこれらのサービスを提供することができます。

ユーザーは、これらのサービスを利用する際にデータと資産の両方のセキュリティが保証されていることを安心して安心することができます。相互に接続されたインターステラー間契約を通して、それ自身で生態系が形成され、そしてそれ故により効率的な方法でサービスと製品を提示することができます。

Interstellar Saving Service

インターステラー貯蓄サービスはS BLOCKの核となる機能の一つです。 伝統的なデジタルウォレットと比較して、Sブロックの強みは金融サービスの楽な移行の促進にあります。その結果、S BLOCKの貯蓄サービスは効果的な資産配分を生み出し、ユーザーの信用補完を促進するでしょう。 S BLOCK普通預金口座ユーザーは、以下の方法で資本増価を達成することができます。

Interstellar Quant

S BLOCKのエコシステムは強力な量的取引モジュールを備えています。それは人工知能の独立した開発と量的資金の分野での対応するアプリケーションを通して高い価値の資本増価を達成することができます。 S BLOCKチームは、市場動向を見極め、高次元のデータ分析とA.I.により、タイミングの精度を向上させます。 全体的な投資収益を高めるために、技術を支援しました。



Interstellar Quantのもう1つの注目分野は、従来のクアンタムファンドよりも早くすべての裁定取引の機会を把握することを目的とした、自動化された高周波取引です。

さらに、インターステラーローン契約を利用することで、チームは利益を最大化するためにレバレッジを迅速に追加することができます。

将来的には、S BLOCKは世界中のトップ40のクアンタムヘッジファンドと協力し、S BLOCKユーザーと彼らの世界的な開発配当を共有するでしょう。

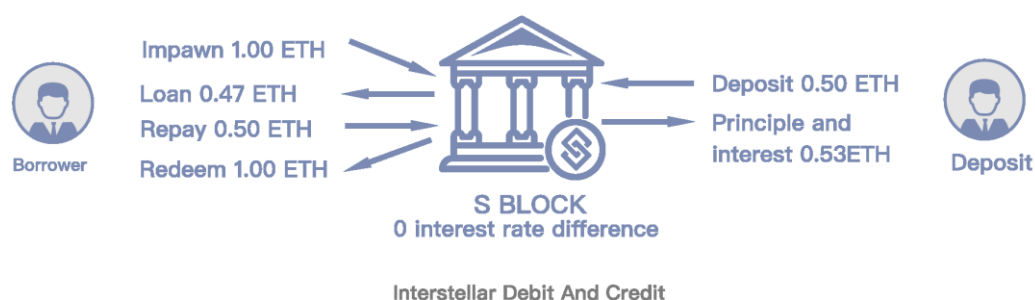
MasterNodes (POS) Mining Pool Profit

POSベースのパブリックチェーンでは、スーパーノードになるには参加者に多数のトークンを賭けることを要求しますが、かなりのリターンももたらします。 Interstellar Loan Contractを呼び出すことで、マイニングプールはより多くの賭け金を獲得してPOSベースのチェーンのスーパーノードになることができます。 投票権を得れば、さらにトークンを得ることができます。 ワームホールプロトコルとクロスチェーンテクノロジーを介して、マイニングプールは匿名でいくつかのマイニングプールのスーパーノードになります。あるいは、スーパーノードのキャンペーンに賭け金を集中させることもできます。 採掘プールは、最終的に星間ローン契約を通して得られた利益からローンの利子を返済するでしょう。

Lending Service

インターブロック契約システムの利点を活かして、S BLOCKはレバレッジ貸付、自動リスク管理、契約遵守、返品保証、安定性および保証を提供します。

クロスチェーン技術に基づいて、借り手はさまざまな通貨オプションを享受し、それに応じて投資のためにデジタル資産と交換することができます。



Interstellar Payment - S Pay

これまでのところ、オフライン支払いのシナリオでは、単一のデジタル通貨プロジェクトが真に適用されたことはありません。これは、現在のデジタル通貨は高い市場価値を持っていますが、オフラインでの消費量と比較するとそれほど重要ではないためです。

2019年以前は、クレジットカードの使用による世界的な消費と支出は約40兆米ドルにまで急上昇し、ビットコインの時価総額の283倍の暗号通貨市場を上回りました。これはわずか1,414億米ドルです。調査によると、887934のアクティブアドレスのうち、最大数のビットコインを保持している上位200のアドレスが総供給量の4%以上を占めています。地理的な場所に関係なく、流通が制限され、富が集中しているデジタル通貨を唯一の支払い手段としてサポートすることは、企業にとって不合理です。大部分の消費者にとって、カード決済は当座貸越により類似していますが、S BLOCKを通して提供されるクロスチェーン決済技術はこのジレンマに対する完璧な解決策です。

さまざまな暗号通貨にまたがる相互送金チャネルを提供することによって、デジタル通貨の時価総額は増加します。インターステラーローンプロトコルを利用することで、S BLOCKはデジタル通貨の流通を拡大し、消費を約20倍に拡大することを目指しています。デジタル通貨の時価総額を2,400億ドルとすると、支払能力は4.8兆ドルに達する可能性があります。これは、総支払額の1%以上に相当します。世界中で200以上の国と地域。それゆえ、この理想が世界でどのように具体化され得るのか、という疑問が投げかけられます。

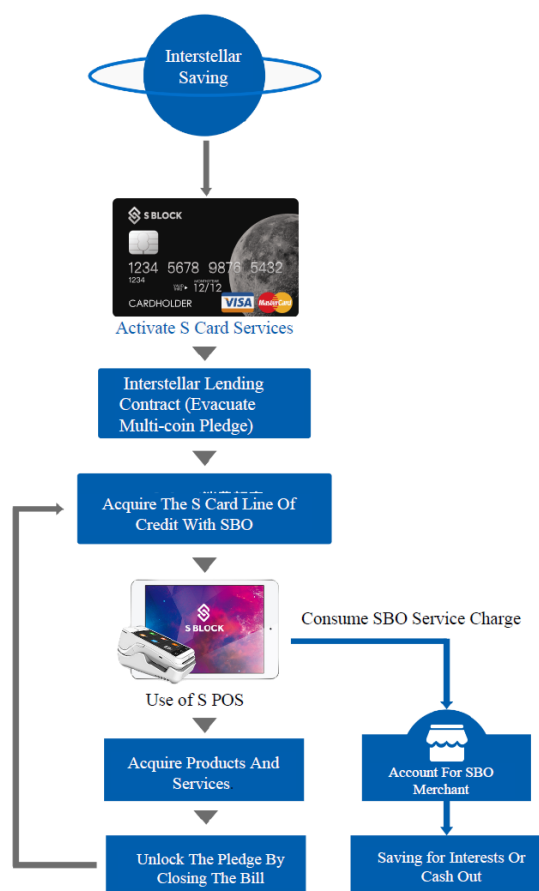
金融銀行理論では、銀行は預金の総量が準備率の倍数の逆数で増加するように準備率を設定することができます。簡単に言えば、準備率を5%に設定すると、初回預金の量を20倍に増やすことができます。インターステラー契約に基づき、S BLOCKはMasterCardやVisaなどの世界的な大手決済専門家と共同でSカードを発行します。Sカードは、デジタル通貨による支払いをサポートするクレジットカードです。カード所有者は、S BLOCKが提供するプラットフォームを介してBitcoins、Ethereum、Litecoinsなどの暗号通貨をSカードの特定のクレジットラインと引き換えに購入し、さらにSカードがサポートする加盟店や企業で購入することができます。さらに、賭けられたデジタル資産はSBO配当を生み出し、それがカード保有者に分配されます。

S Card And SBO

ユーザーはSBOを使用してS BLOCKサービスをアクティブにする必要があります。有効化後、S BLOCKの仮想クレジットカードを取得できます。ユーザーはデジタル資産を差し入れることでSBO使用割当量を取得し、最大60日間の無利子期間を取得できます。購入するためにインターステラーPOS（S POS）を通してSカードを使用する際には、0.5%から1.5%のSBOが取引手数料として使用されます。SBOを受け取った後の商人はまた、それらが取り出されるまで興味を得るためにSBOを貯蓄口座に格納することができる。

ユーザーがSカードの請求日より前に支払いをクリアした場合、利息は発生しません。

ユーザーが最低返済額を満たしている間に請求日を超えて請求書を支払わなかった場合、未払い部分の0.1%の利息が発生し、差し入れられたデジタル資産からSBOの利子は得られません。ユーザーが契約を解約して未払い額を返済しない場合、システムは、星間貸与契約に従って借り手が差し入れたデジタル資産を差し引きます。



S POS: POS Node Staking Benefit Tool

S POSは、S Cardをサポートするデジタル通貨収集ツールであるInterstellar POS machineの略です。同時に、S POSもコンセンサスメカニズムです。各S POSマシンはPOS（Proof of Stake）ノードです。それがSBOの誓約を支持していると主張すると、すなわちS POSアカウントにSBOを受け取ることによって、ノードの収益分布を得ることができます。あなたが長く保持すればするほど、あなたのSBO報酬はより高くなるでしょう。SBOが取り出されると、報酬は止まります。

S POS: Withdrawal From Merchant And OTC

S POSを有効にした商人は、メインストリームのデジタル通貨と従来の通貨の価格に対応するSBOの価格を見て、OTC通貨引き出しサービスをいつでもサポートすることができます。MasterとVisaで支払いサービスを設定した後、S POSを持つマーチャントは、従来の通貨を集めることによってOTCサービスを直接ユーザーに提供し、取引手数料を稼ぐことができます。



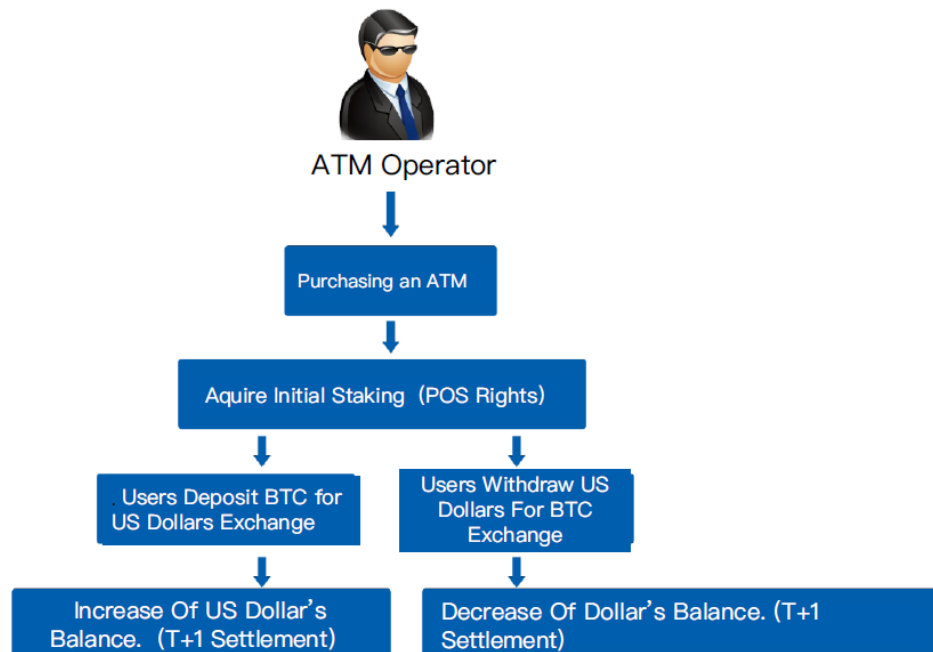
Interstellar ATM And S POS

S BLOCKはインターステラーATMのサービスを提供しますが、ユーザーは自分で、または代理店でATMを操作することを選択できます。通信伝送サービスを提供することに加えて、Interstellar ATMはS BLOCKワームホール通信プロトコルのスーパーノードとして機能します。これは、Stakingを取得し、スーパーノード投票およびマイニングに参加することもできます。

Initial Staking And Operational Rewards of Interstellar ATM

インターステラーATMの運営者になった後、そのATMは最初のステークを持つことになり、それはATMサービスを提供する運営者にS POSの利益を提供するでしょう。

ATMがユーザーに引出しサービスを提供し続けることを確実にすることができるようにするために、星間ATMのオペレータがATMにお金を入れるとき、SBOに対応するステークが提供される。たとえば、オペレータは、各ATMの1日の法定通貨保管金額が20,000米ドル（または他の通貨の対応する値）であることを保証し、現在のSBO価格に固定されていると、翌日に収益を生み出します。つまり、ステーキングの計算はT+1スケールに基づいています。その間彼らはユーザーの撤退を通してOTCのトークンと取扱手数料を得ます。



The Offline Ecology Of S Pay

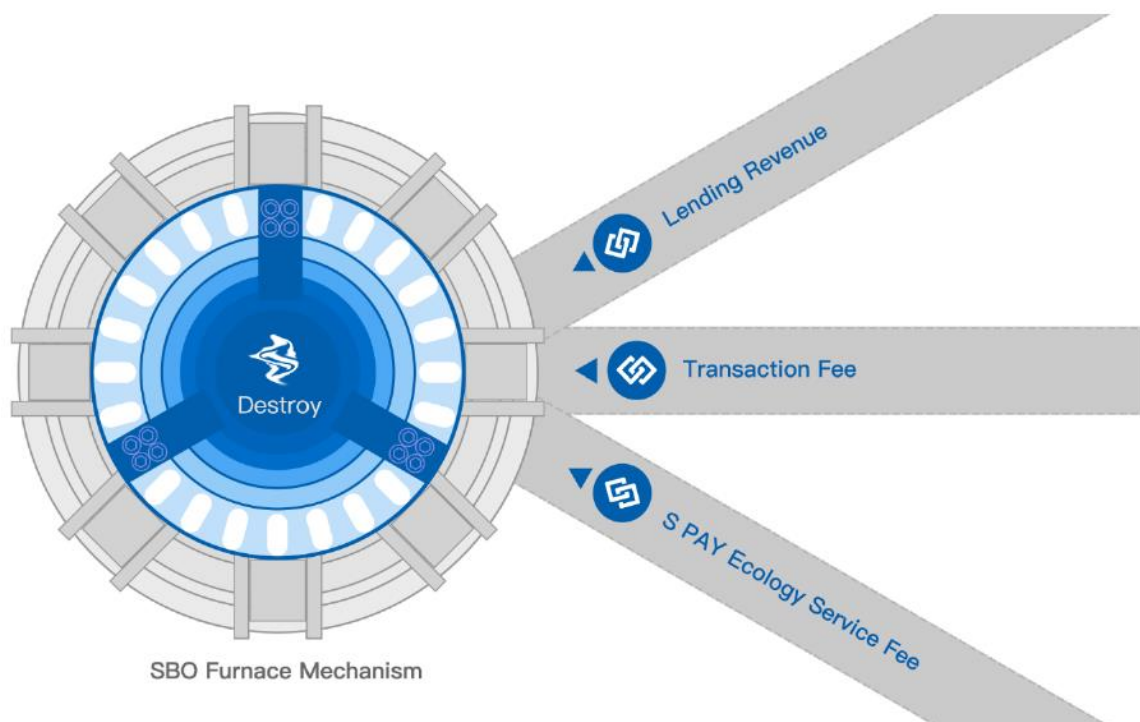
カード保有者（Sカード）と金融サービス（インターステラーATM）を持つ加盟店（S POS）はSペイのビジネスシステムを形成し、支払いにおけるエコサービスの価値を提供します。Sブロックのクライアントサイドと加盟店のバックエンドを通じて、利益の分配とサービスが提供され、同時にクロスチェーンネットワークが確保されます。エコロジー全体の運営と持続可能な開発。



Furnace mechanism

S BLOCKシステムには、市場にサービスを提供することによって自動的かつ手動でSBOを破壊するメカニズムがあります。これはSBOの価値を解放するのに役立ちます。ユーザーはワームホール契約のIB409条項を通じて燃料としてSBOを入手できます。供給が減るので、破壊後にSBOの値を上げることができます。

Sカードの売上げは炉に入れられ直接破壊されますが、インターステラーの送金と貸付からの収益はSBOの買い戻しに使われます。



The Address of The Furnace

破壊的なメカニズムの透明性を確保するために、手動で買い戻されたSBOは公の住所に預けられ、その住所からSBOが譲渡されることは決してありません。

Furnace Stimulation & Value Releasing

SBOには投資属性が含まれているため、価格に影響を与える要素は従来の金融商品と同じです。

$$\text{Price} = \frac{\text{Funds in the market}}{\text{current tradable quantity of tokens}}$$

したがって、炉機構の刺激の下で、取引可能なSBOの総量は徐々に減少し、市場が暑いときはS BLOCKの使用がより頻繁になります。登録ユーザー数が増加すると、送金数も増加します。より多くのユーザーがSBOを使用するようになりますが、同時にこれらのサービスの使用もSBOの破壊につながるため、SBOの価格は引き上げられます。

Gravitational Mapping

ワームホール通信プロトコルは、クロスチェーン暗号化通信プロトコルであり、クロスチェーントランザクションを処理しながら情報のセキュリティを確保することを特徴としています。これは、分散データマッピングによって行われます。分権化されたコミュニティが密接な関係を維持することを確実にするために、S BLOCKの解決策は重力マッピングです、そしてそれは重力ゾーンと重力の増加をもたらします。

Gravitational Mapping

重力マッピングは2つの能力に分けられ、それらは重力とマッピングです。重力は目に見えない力であり、マッピングは無形の段階です。ワームホールプロトコルでは、弱い関係と強い関係の暗号化と関連付けは、暗号化アルゴリズムによって実現されます。同時に、分散マッピングにより、トランザクションデータと情報をユーザーが必要とする場所に表示できますが、他の第三者が追跡することはできません。

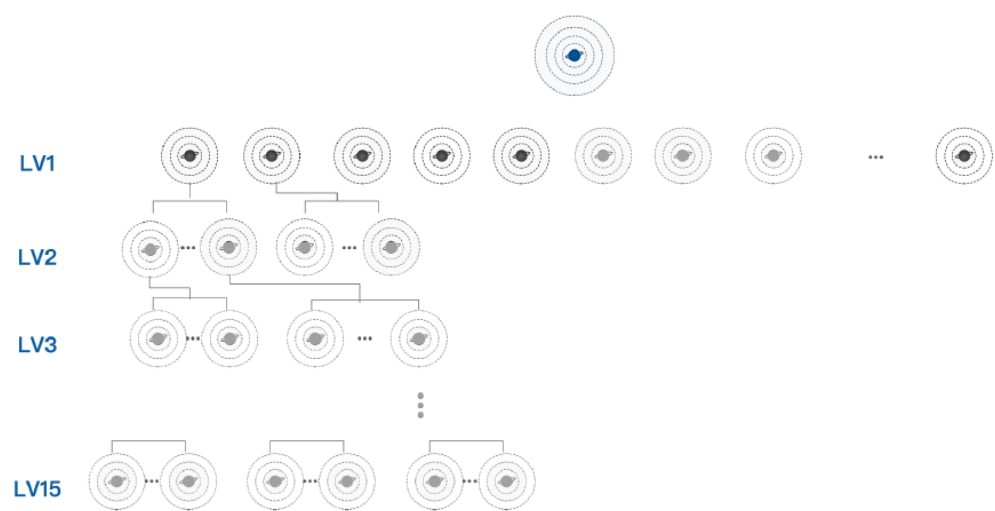
Active Mapping And Passive Mapping

取引を開始する取引である取引が最も機密性の高い情報である場合、S BLOCKによって作成されたトランザクションマッピング関係は、インターステラー契約を設定することによって両方の当事者のプライバシーを保護することができます。収入はインターステラー契約を介して対応する口座に受動的にマッピングされます。ユーザーは安全な取引環境でアクティブマッピングを実行することもできます。

たとえば、AとBの間には階層的な関係があります。この階層的な関係は外の世界では証明できませんが、S BLOCKはワームホールプロトコルの重力マッピングを通じてそれらの間の関係のバインディングを完成できます。AとBの間の階層的な関係のために、利益の分配は星間契約を通して起こり、Aは受動的に収入を得ます。現時点では、Aのアカウントの現象は受動的なマッピングです。AとBが直接取引を行い、AがBに対するインセンティブを開始することを提案した場合、Bは受け入れることを選択します。現時点では、データセキュリティの場合、Bのアカウントが利益を得ており、AとBの間の動作はアクティブマッピングと呼ばれます。

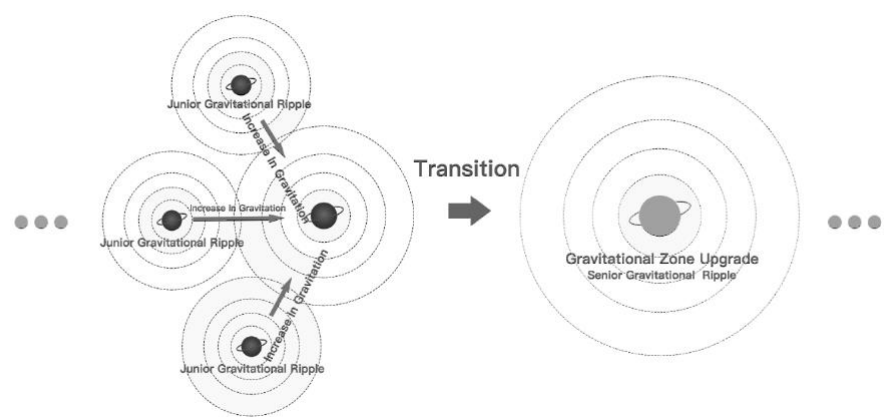
Gravitational Area

S BLOCKのワームホールプロトコルのサービスを使って、誰もが対応する重力ゾーンを持つことになる。重力帯の放射により、ユーザーデータの安全性は絶対に保証されます。遷移レベルでは、重力ゾーンは同じレベルの無数の惑星に対応できますが、低レベルへの重力マッピングを実行すると15層に達することができます。



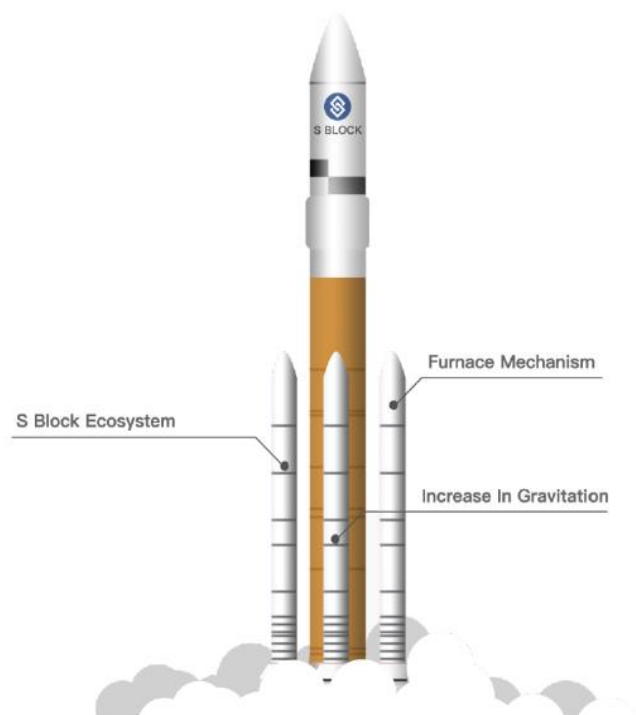
Increase In Gravitational

銀河系では、すべての惑星間の重力が相互作用します。銀河が十分に大きいとき、その重力はより大きくなり、それゆえより多くの惑星と天体を引き付けます。



Gravitational zone upgrade

ワームホール契約の重力ゾーン設定では、同じ重力の4つの惑星が衝突したときに、次の遷移レベルに親スターが選択されることを規定しています。この動作は自動的に起こります。親スターは、メインスターと同じレベルの他の3つの惑星も見つけることができ、それらが昇格してより高いレベルの惑星になることを可能にし、したがってより受動的な利益のマッピングを得ることができます。



The 3 Mechanisms To Promote SBO

S Block Ecosystem

Promote using SBO to pay in offline stores and increase the using and pledging rate of SBO

Furnace Mechanism

Destroy the SBO regularly to raise the value.

Increase In Gravitation

Encourage more users and groups to join S Block

5

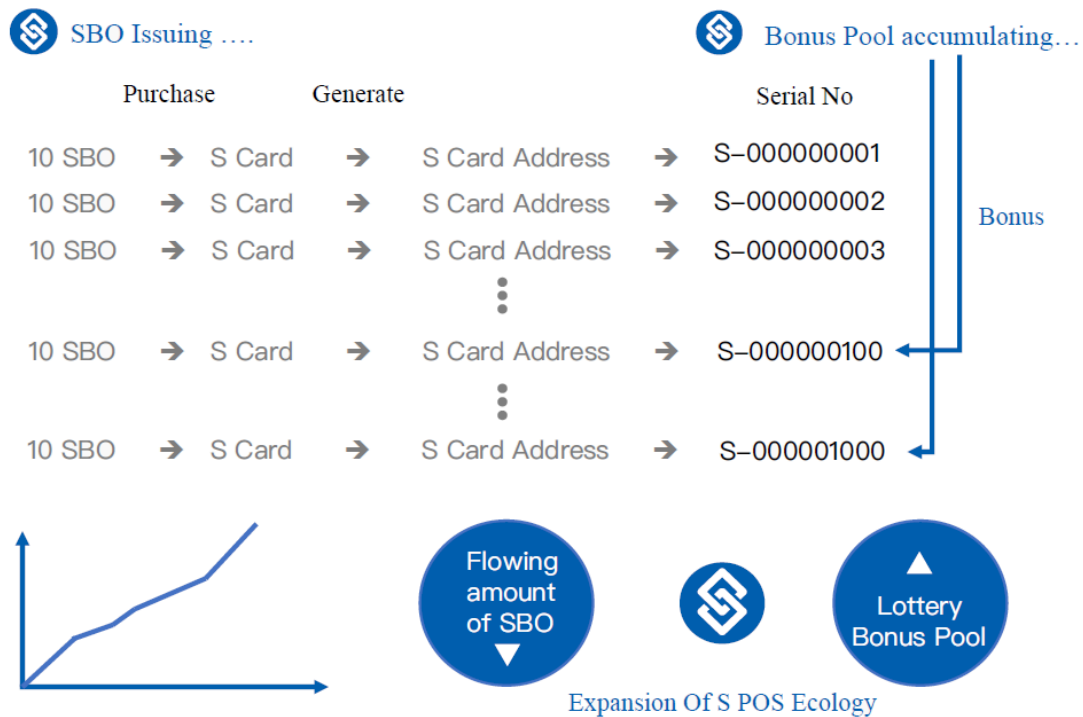
**Interstellar Lottery &
Gravitation Competition**

Interstellar Lottery & Gravitation

Competition

Interstellar Lottery

S BLOCK Walletには、アクティビティを強化するための優れたデザインが多数あります。これらのデザインは、優れたユーザーエクスペリエンスをもたらします。SカードがS POSを貫通することで、SBOの価値が活性化します。SBOの発行が進むにつれて、Sカードは購入価格が上がるにつれてMasterとVISAが運営するカードの枚数を増やすかもしれません。補完として、S BLOCKはインターステラー宝くじメカニズムを設定します。ユーザーによって新しく作成されたアドレスの数と時系列に従って、ユーザーはユーザーのSカードの登録シリアル番号に従って報われます、そして特定の番号を活性化したユーザーは報われるでしょう。ユーザーはまだ大賞を受けるチャンスがあります。これにより、Sカードサービスを購入して使用するユーザーが増え、オフラインエコロジーへの参加を促す商人が増えます。



Interstellar lottery Rules And Rewards

インターステラー貯金口座が有効になった後、エコシステム内の固有のアドレス
ブラックホールプロトコルを介して生成され、このアドレスが唯一のものになります
報酬の獲得を証明するための証明書。

A.賞の名前：Hexastar、Pentastar、Tetrastar

B.当選条件

Tetrastar：アドレスの最後の3桁は100の倍数の整数です。例えば、100、200、... 500です。

Pentastar：アドレスの最後の4桁は1000の倍数の整数です。たとえば、乱数が5の場合、勝
者条件は1000、2000... 5000です。

Hexastar：アドレスの最後の5桁は10000の倍数の整数です。

例えば、乱数が5の場合、当選条件は10000、20000、

50000

C.賞：

テトラスター：500 SBO

ペントスター：2500 SBO

ヘキサスター：10,000 SBO

D.報酬を受け取る：

10%N SBOレッドパッケージはランダムに共有されます。

90%SBO株を受け取った後、N個のアドレスがアンロックされます。

Gravitation Competition

ルール：各競技につき1四半期、データは四半期の最終日にスナップショットになります。

A：賞名

トランジションスター、エナジースター

B：当選条件

遷移星：重力期間内に、ブラックホール重力ゾーンに達する最初の3つの重力ゾーン。

エナジースター：重力期間内で、最も多くの炉燃料を供給する最初の3つの重力ゾーン。

C：賞：

ジャンプスター：重力帯炉燃料の8%SBOエネルギースター：重力帯炉燃料の7%分SBO

6

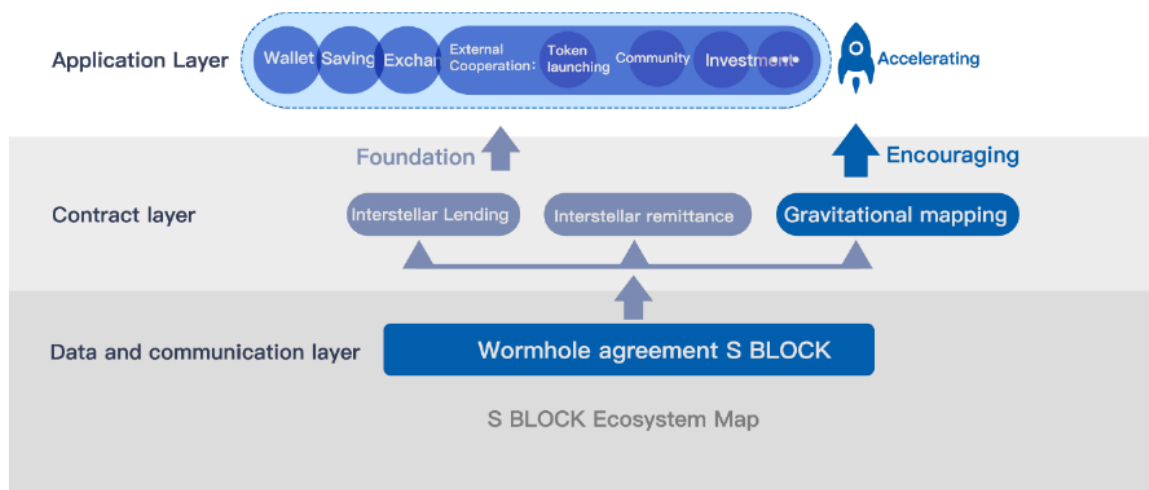
SBO Ecosystem

Ecological Architecture & Community

Important Role

ワームホール通信プロトコルはSBOのコアプロトコルです。これは通信の重要な役割であり、クロスチェーンテクノロジーのアップグレードという使命を果たします。

2つのインターステラー契約のサポートを通じて、S BLOCKは金融の分野でその強みを発揮し続けることができます。全てのサービスノードと自治コミュニティは、完全な星間システムを形成します。



アプリケーション層の下では、エコシステムを構築するために、インターステラー送金契約と融資契約を通してサービスを完全に統合することができます。

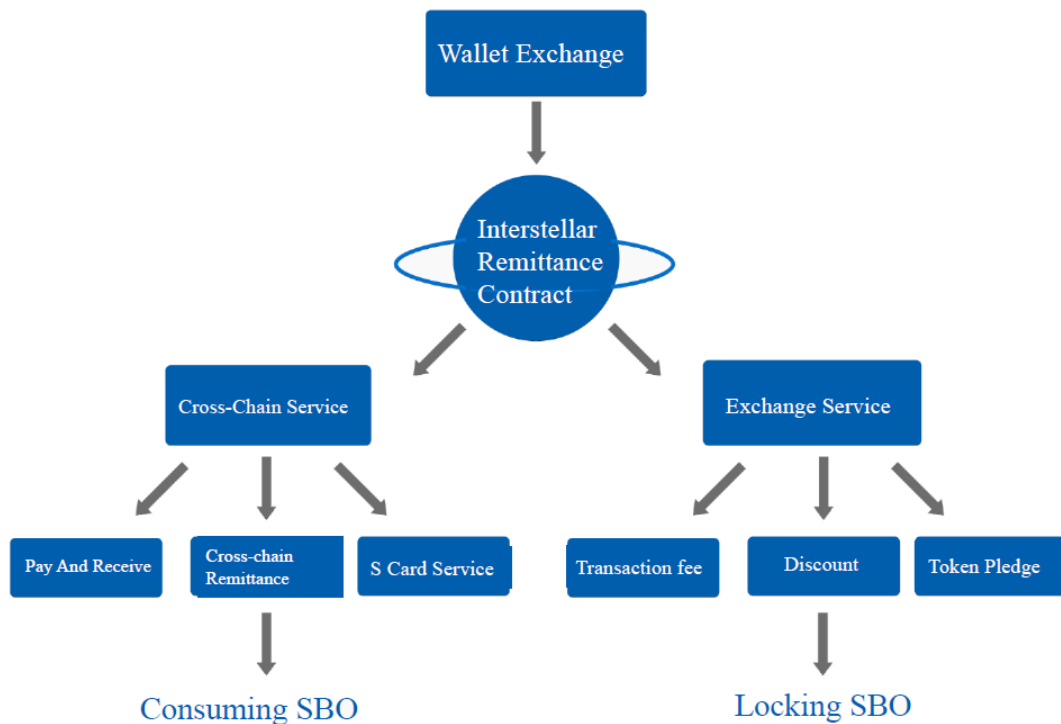
そして重力マッピングを通して、それはまたこのプロセスを加速します。SBOは、エコシステム全体に広がるワームホールプロトコルのトークンです。

Wallet Exchange

S BLOCKは、ユーザーにオンチェーンとマルチチェーンのウォレットを提供します。
EaaSサービスを利用して、サポートされているデジタル通貨の取引ペアを提供します。
主流のデジタル通貨とは別に、ブロックチェーンプロジェクトの関係者は交換でトークンを起動することもできます。

SBO Trading Mechanism

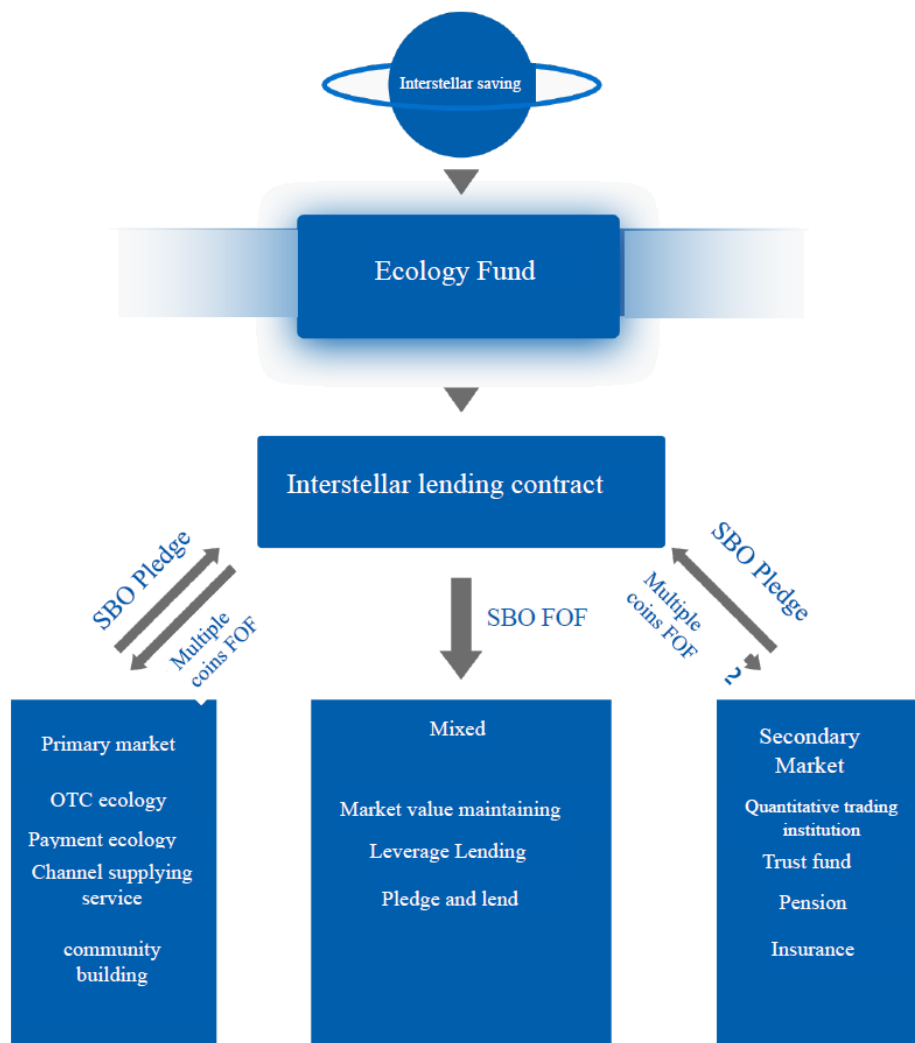
当事者が3年間SBOを誓約することを選択した場合、彼らは彼らのトークンを起動する際に割引を受けます。 割引のルールは次のとおりです。



Ecological Fund

S BLOCKは、ユーザーがブロックチェーンプロジェクトへの投資に参加するためのしきい値を削減しながら、世界中のトップレベルのリソースをユーザーに提供するインターステラー貯蓄付加価値サービスをユーザーに提供します。 Fund3に代表される有名なファンド会社が私たちに加わるよう招待されます。

割り当てられた投資額はSBO部分と非SBO部分に分けられます、ユーザーは投資するためにSBOと他の主流のデジタル通貨を使うことができます。



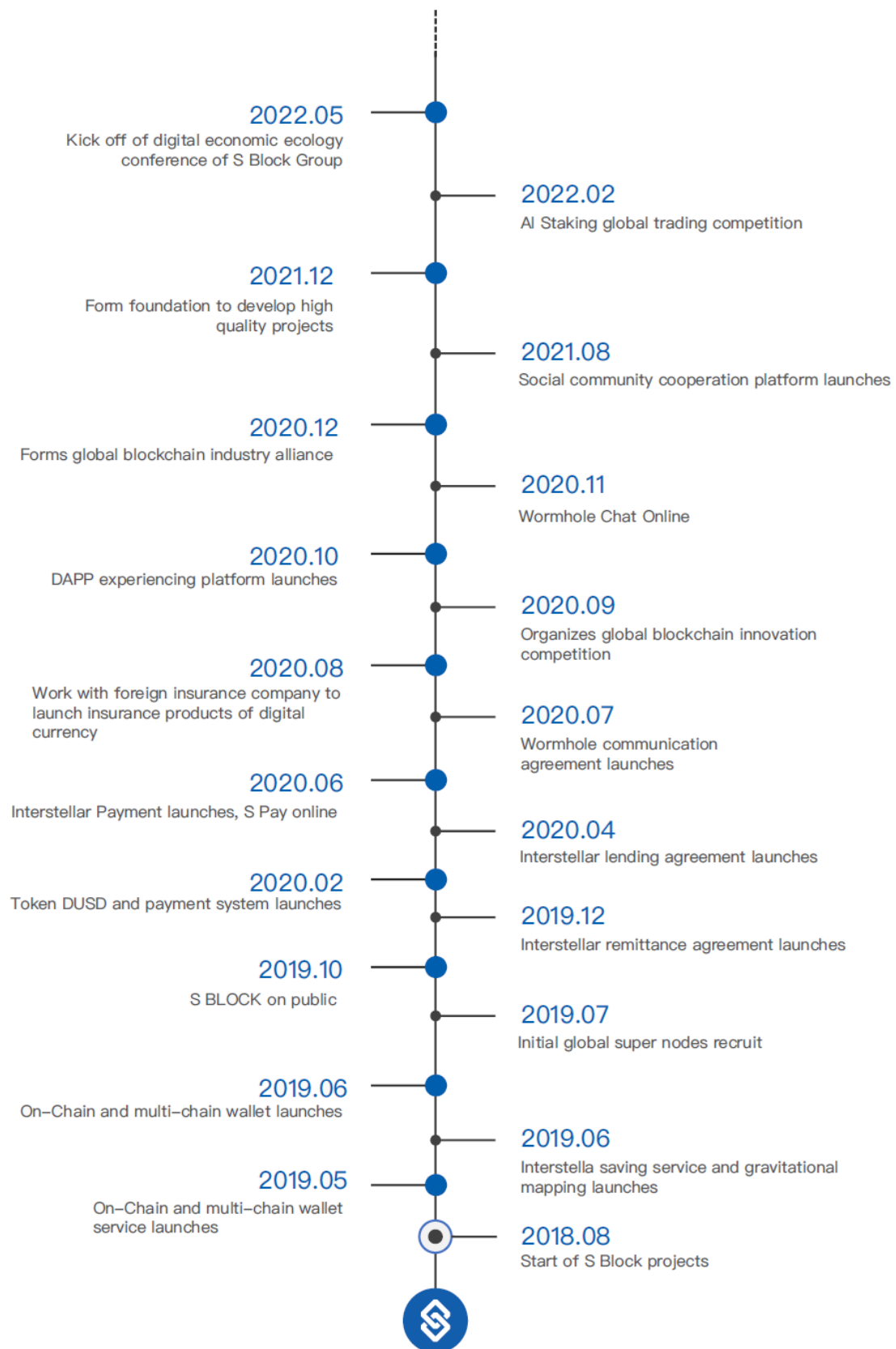
WormholeChat

コーディング領域における専門の第三者機関によるセキュリティチェックの後、ワームホールプロトコル暗号化アルゴリズムはあらゆる種類の暗号化プロトコルにおける画期的なものです。ワームホール契約は、S BLOCKのユーザーが自分の資産をより効率的に保護することを保証することができます。

ユーザーが自分の資産を絶対的に管理し、十分な保護を得ている場合にのみ、投資し、より多くの資産を獲得しようとします。ユーザーはS BLOCKコミュニティの資産の絶対的なプライバシーを保持しています。ワームホールプロトコルを介して、ユーザーは完全に両方の当事者の情報を隠すことができます、それはまた情報が保護されていることを確認するために、絶対的な匿名通信を可能にします。

7

Road Map



8

Team

Introduction

Foundation Member

IVAN BOLONIKHIN – PRESIDENT

He has worked for Twitter and has been working in the blockchain industry since 2013. He has served as the COO and co-founder of Silicon Valley star entrepreneurial projects Elevenbots, GoldFinch and STOBBox. With advanced industry awareness, risk awareness and excellent professional quality.

A romantic and liberalist with a lot of life, and a pastry expert and food review expert.

Aljona Yudina - Secretary

She has held senior positions in public relations or senior management in the Russian Federation Chamber of Commerce, the Russian Marketing Alliance, the Asian- African Trade Commission, the Green Food Trade, the QL Alliance, the CryptoAdvise AG, and the IndoSwiss Blockchain Alliance.

13 years of public relations and marketing experience, joined the blockchain business in 2017; proficient in English, French, Russian, Persian, Spanish, German six languages, and holds BCS, TELC qualifications, published 4 Works with millions of readers and fans.

Alexia Barton - Treasurer

She has served as CRYPTO 20, HyperToken, Blockchain Centre, PTE LTD, Marketing Director of Mainnexus, CMO, and co-founder of tens of billions of funds.

She have 5 years of experience in the financial service industry and specializes in corporate advisory and deal sourcing for cross border M&A and business growth.

With broad experience in digital media marketing and advertising, she develop the expertise for on-time delivery through the effective management of critical

Gene karat – Chief Technical Officer

Israeli technical expert, 18 years of senior management experience, deep experience in software module development management, and outstanding technical talent and business ability in blockchain technology leadership, ICO consultants, excellent leadership and temperament, successful leadership. The team has achieved great results in database, technical support, information security, and search engine optimization.

And proficient in customer needs analysis, product and project management, technical training guidance, and other integrated management skills. He has also accumulated a

lot of experience in mobile application development.

Council Member

Quynh Anh Le (Vietnam)

She has worked as the Chief Commercial Officer and Brand Ambassador for blockPRasia, BlockOrigin Capital, and AsiaTokenFund. She began her journey by participating in blockchain autonomous community activities, and has since successfully developed over 1000 local blockchain communities, and participated in dozens of major international exchange projects, such as HSBC, Amber Group, Sandberg Global Lean Consultant, and Firecoin Group in Vietnam.

Kunio Okuda (Japan)

Achieved 20000% profits in 4 years as blockchain investor, having analysed over 400 ICO projects, involving over 40 cryptocurrencies in finance, community management, and marketing. As an influencer in Japan, Kunio currently has over 10'000 Twitter followers.

Jean-Michel Azzopardi (Malta)

With extensive marketing experience and community management experience, he founded Kralanx Cyber Security Services, promoting security solutions and services for early blockchain projects. A persistent entrepreneur, he has worked at IBM and been involved in Bitcoin investment since 2013.

He also established Hyades Advisory as a blockchain project in a global community, providing marketing advertising services.

Gaurav Yadav (India)

Having worked for large online companies such as Bluegape, Nearbuy, and Zomato, he eventually became a firm blockchain believer and founded STOupdate magazine, where blockchain enthusiasts could spread their knowledge with the millions of readers and hundreds of thousands of quality communities. He has also been volunteering in YES FOUNDATION (India) since 2016.

Ryan Dominic SY (Philippines)

After graduating from De La Salle University, he became a professional manager in senior management positions for over 14 years of management experience. He has served MergeCommit, Deesy Hyper Dine, Bull Run Consulting and other entities. He possesses strong market ability, with good local networks and community relations.

Khal Arckar (Australia)

With a master's degree in finance and a bachelor's degree in computer engineering, he has been in the works of technical consultants for more than 20 years and managing international projects scaling beyond USD1 million dollars. He has also served as the CEO of BlockChainX, Ambassador of the RSK laboratory in Australia, the technical review consultant of the Fintech Association of Australia

assar Al Achkar (Dubai)

Graduating from the University of Lebanon with a bachelor's degree in engineering, he has been deeply involved in the global information service industry, with many years of experience as a managing partner.

He is proficient in strategic planning, marketing, and has good resources and legal consulting experience in the global business management field, global data centers, cloud services, network security and mobile terminal consultants.

Vivek Sen (United Kingdom)

With huge returns on his blockchain investments since he began in 2016, Vivek is a well-known blockchain investment celebrity and community leaders. Graduating with a Master of Management from the University of Central Lancashire, UK, he has worked financial and blockchain companies, including Styillogy, S.S Associates, Rothbadi & Co, and ZBX.

Tina-Goldberg (Germany)

Co-founder of MetaLab Consulting and BlockCons. With a Bachelor of Science in Business Administration, she mainly engages in community marketing and public relations. She has also founded several blockchain communities in Germany, such as BACH.

Daniel Kim (Korea)

He joined the blockchain field and joined Ether Lab in 2016 after working for renowned Korean conglomerates, such as Hanjin Shipping Group, and HMN. He had created Block Patch in 2018, a blockchain project provides public relations promotion and ecological services in Korea. He has also been a consultant for AIR Wallet and Eye Protocol.

ADVISOR TEAM

Asim Mittal

- More than 10 years of experience in the blockchain industry;
- Master's degree from Carnegie Mellon University;
- Senior expert in Wall Street financial field;
- Worked in well-known companies such as Goldman Sachs and Citigroup;
- Successfully founded multiple startups;

Gerard Mc Keon

- Graduated from Harvard Law School
- Successfully founded several companies
- Premier founder
- Early Bitcoin investors
- Strong interest in emerging technologies such as blockchain and artificial intelligence

Phillip Silitschanu

- Well-known investors in the Wall Street blockchain
- New York blockchain celebrities
- Early Bitcoin investors
- Has many years of investment banking experience, working for well-known institutions on Wall Street

Charles Sullivan

- Token IQ, Inc. Strategic Director
- International Organizational Consultant
- Bachelor of Finance from Boston University, JD from Stetson University and MBA from Babson College
- Cited as industry experts by publications: Barron, Business Week, Financial Times, Wall Street and Technology, European Funds, European Investment and Pensions, and Fundfire

9

References

References

- [I] S.Nakamoto:"Bitcoin: A peer-to-peer electronic cash system", 2008.
- [2] V. Buterin, Ethereum: "A Next-Generation Smart Contract and Decentralized Application Platform", 2014
- [3] Paul Sztorc: "Market empiricism".
- [4] Casey Detrio: "Smart markets for smart contracts", 2015.
- [5] Goldman Sachs: Blockchain-Putting Theory into Practice
- [6] Shalom Goldwasser, Silvio Micah and Charles Rackoff: " The Knowledge Complexity of Interactive Proof-Systems".
- [7] Nick Szabo: "Smart Contracts: Building Blocks for Digital Markets", 1996
- [8] Hal Finney" Reusable Proofs of Work", 2005
- [9] Peter Thiel: "From Zero To One"
- [10] "Advertisement, Is it necessary in the digital age?" (SERI Research essay) / Samsung Economic Research Institute
- [II] "Digital Media and Advertising" Hanul Academy
- [12] Park, Kikyung: "Customer Response to Customer Satisfaction Survey Participation", 2015
- [13] Amrit Tiwana: "Platform Ecosystems: Aligning Architecture, Governance, and Strategy", 2018
- [14] Nicholas Gregory Mankiw "Principles of Economics"
- [15] Christian, Catalini., Joshua, S., Gans. (2016) "Some Simple Economics of the Blockchain" Rotman School of Management, Working Paper No. 2874598; MIT Sloan Research Paper No. 5191.46